

「子ども真ん中 やさしい箕面へ」代表の浦川倫子です。
市民のみなさんに、知ってほしいことがあります！



箕面の水道、 どうする？

大阪広域水道企業団に 「丸ごと参加」していいの？

水道は、命を守るいちばん大事なライフラインです。
箕面市では、いま、水道事業を大阪広域水道企業団にすべて移す
方向で、議案が出されています。

でも、その決定をこのまま急いでいいのでしょうか？

1 いま、箕面で何が起きている？

- 箕面市は「大阪広域水道企業団」への統合手続きを進めています。
- 統合すると、箕面市の水道施設・財産・負債は、企業団が“無償で引き継ぎ”ます。(=箕面市が“無償で譲渡”する)
資産：約220億円、負債：約102億円です。
- 統合による国の交付金は、単独なら約2.5億円→統合で約24.5億円(差約22億円)と試算されています。
市民の財産である水道事業を手放し、その見返りが本当に市民のためになるのか？が問われています。

2 企業団に入ると、何がどう変わる？

市が説明していること

- 箕面市の水道資産・負債を企業団が無償で承継。
- 国からの交付金(約24.5億円)で、将来の水道料金の値上げを少し抑えられる。
- 手続き窓口や料金の徴収方法は基本的に変わらないので、市民のデメリットはないと市は説明しています。

しかし、その裏で大きく変わるものがあります。

実はここが大きく変わる

- 桜ヶ丘浄水場が廃止されます。土地も企業団の所有物に。
- 箕面市の自己水源(市内でつくる水)の割合は、今でも約12.5%程度ですが、それも失う方向になります。
災害時に、市内で水をつくる能力を残すのか、完全に淀川に依存にするのか—ここが大きな分かれ道です。

3 災害のとき、箕面の水は大丈夫？

- 国は、災害時に1人1日3リットルの飲料水×7日分を目安としています。
- 箕面市は「3リットル/日は、桜ヶ丘浄水場で確保可能」と説明していますが、3リットルで耐えられるのは発災直後だけと考えられます。
- 箕面は立地的に災害の被害は比較的少ないとされる一方、近隣からの避難者や帰宅困難者の受け入れも想定されます。

だからこそ、自己水源(桜ヶ丘浄水場など)を持ち続けることは、防災上とても重要です。

「災害時に他所の水源に頼らず、必要な水量を自前で確保できる体制」が、命を守ります。

裏面に
続きます

4 お金と料金の問題

市は「このままでは将来、料金を大きく上げざるを得ない」と説明しています。

- 給水人口が減り、物価高騰で料金回収率も低下。
- 現行料金のままだと、令和 11 年度に赤字、令和 12 年度に資金が尽きる見込み。
- 単独で続けるなら、令和 11 年度に 22%、令和 22 年度に 18% の値上げが必要と試算。

一方で…

- 令和 6 年度の水道事業会計は、約 2.9 億円の黒字です。
- 以前、市は平成 22・25 年に水道料金を値下げしており、将来の更新資金を十分に貯めてこなかった面もあります。

「企業団に入ればすべて解決」ではなく、

- 料金のあり方
- 施設更新の優先順位
- 近隣市との共同投資（配水池やポンプ場、防災対策

など、ほかの選択肢も含めて

比較・検討すべきではないでしょうか。

5 人材不足の解決は、本当に“統合”しかない？

市は「専門の技術職員が高齢化し、人材不足」を企業団加入の理由に挙げています。しかし、

- 平成 21 年の時点で「45 歳以上が半数以上で、技術継承が課題」と指摘されていました。
- 令和 4 年にも、職員の 3 分の 2 が 50 歳以上、技術職の 4 分の 3 が 50 歳以上と報告されています。
- 職員数は、平成 6 年の 81 人から現在 28 人まで減少。多くを外部委託してきました。

人材不足は、長年採用や育成を絞ってきた結果であり、市の責任でもあります。

「だから統合するしかない」と、市民にツケを回す前に、

必要な人材を確保し育てる努力が求められるべきではないでしょうか。



6 浦川倫子の考え

- 自己水をできる限り確保するため、桜ヶ丘浄水場を維持・更新すべきです。
- 北大阪の他市（豊中・池田・吹田・茨木）との相互連絡管や共同設備投資を活かし、災害に強い配水池やポンプ場を整備する道もあります。※この場合も交付金が出ます。
- 約 220 億円の市民の財産を無償で譲渡し、差し引き約 22 億円の交付金を得るだけでよいのか、市民と徹底して議論すべきです。

大阪広域水道企業団への「丸ごと統合」は、一度進めると元に戻すのが難しい大きな決断です。安易に急ぐのではなく、パブリックコメントをもとにより情報公開を行い、市民参加の議論を尽くし、子どもたちの世代にとっても安心・安全な水道のあり方を一緒に考えたいと思います。

今すぐ意見箱や水道局に電話・投書を！！
顔見知りの議員に危ういことを伝えて。
あなたの声で、もしかしたら止まるかも！

こちらから浦川倫子の SNS、ブログ等にアクセスできます。 Lit.Link

皆様の気づき、
お声をお寄せください。



こども真ん中 浦川倫子
やさしい箕面へ うらかわのりこ

浦川への TEL&FAX は

072-724-6787へ

箕面市ご意見箱
送信フォーム



上下水道局経営企画室 TEL

072-724-6755

またはこちらのお問い合わせフォームより→

